

株式会社タカラトミー
2012年3月期 第2四半期
決算説明会

2011年11月11日
証券コード:7867

2012年3月期
第2四半期累計期間 決算概要
(2011年4月～9月)

株式会社タカラトミー
常務取締役 三浦俊樹

連結損益計算書

(2012年3月期 第2四半期累計期間)



単位：億円

	当第2四半期累計期間 (11/4-9)		前年同期 (10/4-9)	実績増減
	実績	2011年5月26日 発表業績予想	実績	
売上高	892	960	776	116
営業利益	50	47	52	△2
営業利益率	5.7%	4.9%	6.7%	△1.0%
EBITDA	82	—	73	9
EBITDA Margin	9.2%	—	9.4%	△0.2
経常利益	44	45	53	△9
当期純利益	23	25	48	△25

※金額は表示単位未満切捨て

※ TOMEY International(前RC2)は4月29日より連結対象

※ 当第2四半期累計期間のTOMEY International買収に伴うのれん償却、及び無形固定資産償却の合計 9億円

※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

※ ドル換算期中平均レート：当第2四半期累計期間 79.81円、業績予想 85円、前年同期 88.95円

【連結】

単位：億円

前第2四半期累計
期間('10/4-9)

売上増加による粗利増

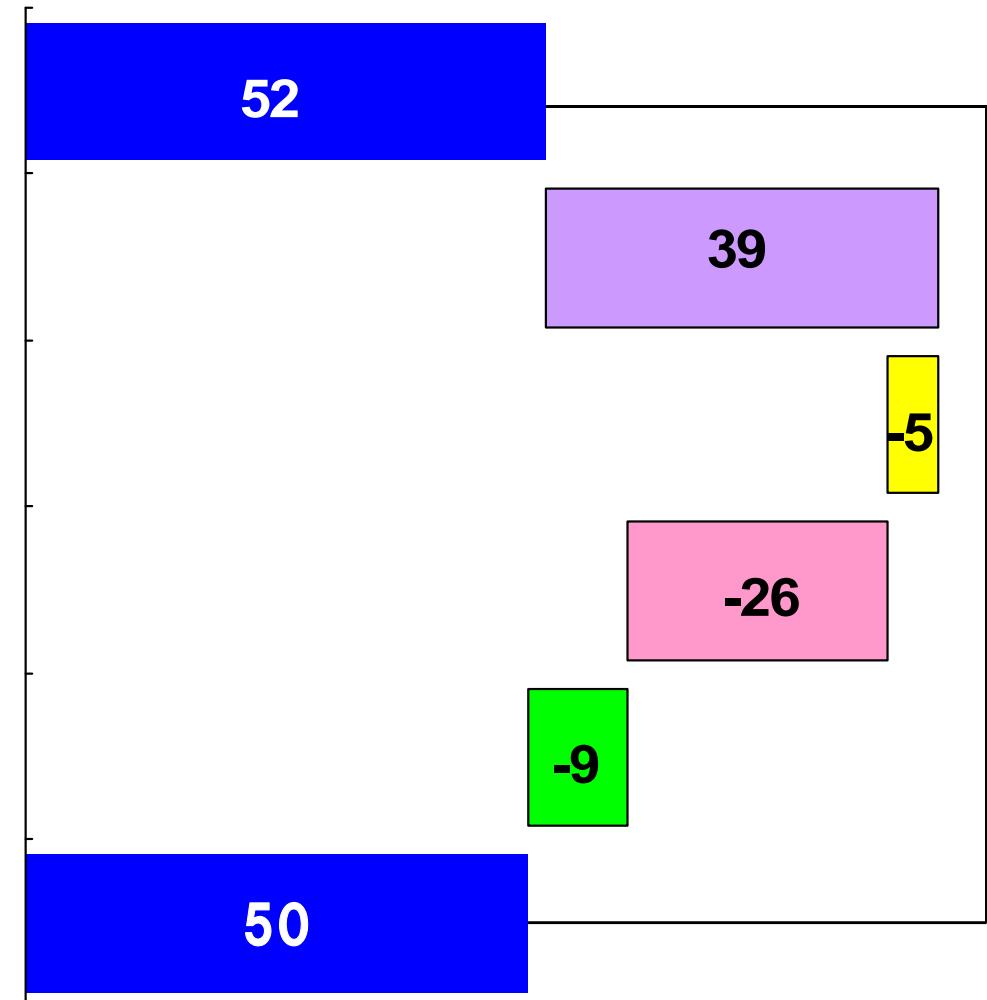
原価率悪化による粗利減

販管費の増加

RC2買収に伴うのれん等償却を除く

- 販管費
- RC2買収に伴うのれん等
償却費

当第2四半期累計
期間('11/4-9)



※金額は表示単位未満切捨て

販管費明細

(2012年3月期 第2四半期累計期間)



単位：億円

	当第2四半期累計期間 (11/4-9)	売上比	前年同期 (10/4-9)	売上比
売上原価	595	66.7%	513	66.1%

販管費合計	246	27.6%	210	27.1%
人件費	96	10.8%	86	11.0%
広告宣伝費	42	4.8%	41	5.3%
研究開発費	11	1.3%	10	1.3%
物流費	29	3.3%	21	2.8%
RC2買収に伴うのれん等 償却費	9	1.1%	—	—

※金額は表示単位未満切捨て

単位:億円

地域	当第2四半期累計期間 (11/4-9)	前年同期 (10/4-9)	増減
北米	207	49	158
欧州	98	53	45
アジア・オセアニア	54	43	11
その他	12	4	8
計	372	151	221
連結売上高に占める割合	41.7%	19.5%	22.2%

※金額は表示単位未満切捨て

連結貸借対照表

(2012年3月期 第2四半期累計期間)



単位:億円

科目	当第2四半期累計期間 (11/9/30)	前年同期 (10/9/30)	増減
流動資産	829	653	176
固定資産	716	327	389
総資産	1,547	981	566
流動負債	435	305	130
固定負債	646	230	416
負債合計	1,082	535	547
純資産合計	465	445	20
自己資本	443	432	11
自己資本比率	28.7%	44.1%	△15.4%
たな卸資産	199	133	66
現金及び預金	253	211	42
有利子負債合計	699	246	453
借入金	550	81	469
社債、新株予約権付社債	149	165	△16

※. ドル換算決算日レート：当第2四半期累計期間 76.65円、前年同期 83.82円

※金額は表示単位未満切捨て

2012年3月期 上期事業報告

株式会社タカラトミー
代表取締役社長
富山幹太郎

■2011年5月31日発表

RC2の買収を通じて真のグローバルプレーヤーへの変革を目指す

2011年3月期決算説明会資料より

創業90周年に向けた目標（2015年3月期）

真のグローバルプレーヤーとして

- ・持続的な成長の実現
- ・売上30億ドル、営業利益3億ドルの達成
- ・海外売上高比率50%を目指す

中期経営計画

玩具事業の“改革”

- 定番事業の強化・拡大
- アジア地域の玩具事業拡大
- ボーグ商品のグローバル化

RC2買収

グローバル展開の加速と
最大化

2011年3月期のタカラトミー

玩具事業

- RC2(現TOMY Internationalグループ)を買収、その後、統合効果の早期実現に向け、各タスクフォースを始動
- TOMY International ベビー事業強化のため、BOON、KEEN DISTRIBUTIONを買収
- 中国市場販路拡大に向け、博士蛙國際控股と業務提携
- 国内「ベイブレード」は減少したが、海外輸出が好調に推移し、「トランスフォーマー」も輸出好調
- 新規商品ライン「こえだちゃん」「プラレールアドバンス」を導入し、定番事業を強化拡大

グループ会社

- 事業領域の拡大を図るタカラトミーアーツ 業績堅調
- ティンカーベル(アパレル) 事業再構築し始動
- トイズユニオン ゲームソフト・ハード取扱減少

- TOMY International(前RC2)との統合の進捗について
- タイの洪水の影響について
- 今後の取組み

上期 レビュー	<ul style="list-style-type: none"> ●グローバル経営体制構築に向け、統合スタート <ul style="list-style-type: none"> ✓ 統合推進に向けたタスクフォースをタカラトミーと積極的に展開 ✓ タカラトミー商品のグローバル化やTOMY International商品の日本・アジア展開に向けて、両社が積極的にノウハウや情報を共有 ●BOON、KEEN DISTRIBUTION買収 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 8月4日買収。新たに、ハイエンドなデザインと機能をもつ商品ラインを加え、ベビー事業の更なる強化を図る ●チャギントン北米本格展開 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 2010年、欧州・オーストラリアで\$30milの実績。本年、北米で全商品ラインを展開
下期 取組み	<ul style="list-style-type: none"> ●統合加速 <ul style="list-style-type: none"> ✓ タスクフォース第2ステップの取組み ✓ グローバルでの経営および商品展開に向けて、両社の人財交流を積極化 ●チャギントン販売強化 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 北米において4つのマーケティング強化策を講じ、拡販 <ol style="list-style-type: none"> ①テレビ放映 ②ライセンスプロモーション ③消費者プロモーション ④リテールプロモーション

Unit : \$ Million

当第2四半期累計期間	
売上高	194
営業利益	12
営業利益率	6.2%

※ 数値は、買収したRC2のみ

※ RC2買収に伴う無形固定資産償却込んだ2011年5月～9月



・生産の統合

◎ 2011年末 香港事務所の統合

2011年末

統合事務所開設

(STEP1) 生産統合 タスクフォース

グローバルで連動し、統合された生産・開発体制の構築

(STEP2) 原価削減 プロジェクトチーム

原価削減推進とタカラトミー生産機能でのTI商品の生産をテストラン

・販売拠点の統合

2011年度

- 1. 欧州 : 新組織体制による統合
- 2. 米国 : TOMY International へ統合
- 3. アジア : タカラトミーへ統合

2011年度末
欧州 統合新組織確立

(STEP1) 欧州統合 タスクフォース

欧州における最適な企画開発、マーケティング、営業体制の構築

(STEP2) 欧州統合 プロジェクトチーム

年度内統合完了に向け新体制の確立

・販売拠点の統合

2011年度(今年度)

1. 欧州 : 新組織体制による統合
- ◎ 2. 米国 : **TOMY International** へ統合
3. アジア : タカラトミーへ統合

2011年9月

北米 **TOMY International** に統合完了

北米統合 タスクフォース

北米における最適な企画開発、マーケティング、営業体制の構築

・販売拠点の統合

2011年度(今年度)

1. 欧州 : 新組織体制による統合
2. 米国 : TOMY International へ統合

◎ 3. アジア : タカラトミーへ統合

2011年末

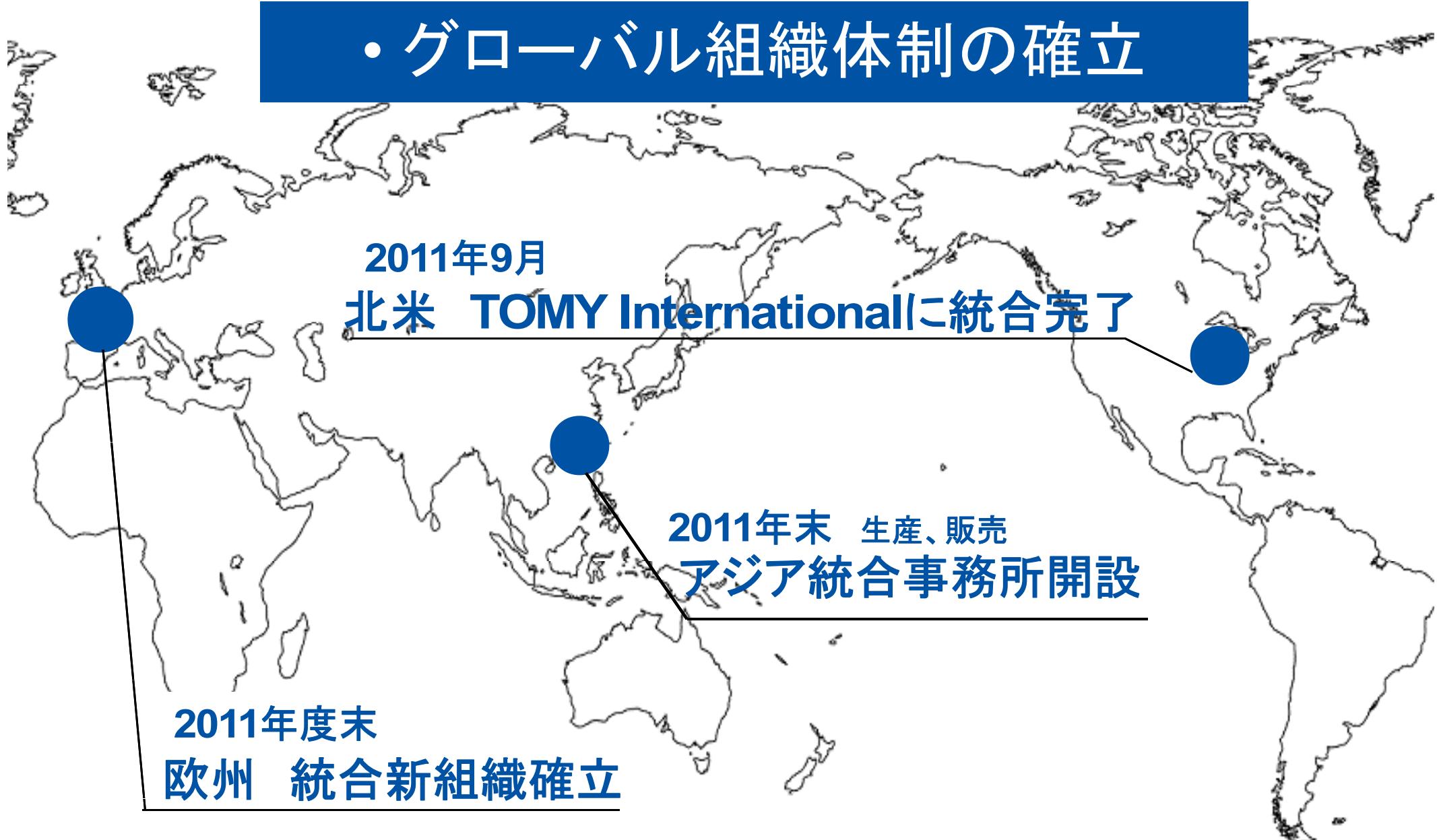
アジア 統合新組織確立

TI商品・アジア販売 タスクフォース

アジアにおける両社の統合された販売網構築とTI商品の販売拡大

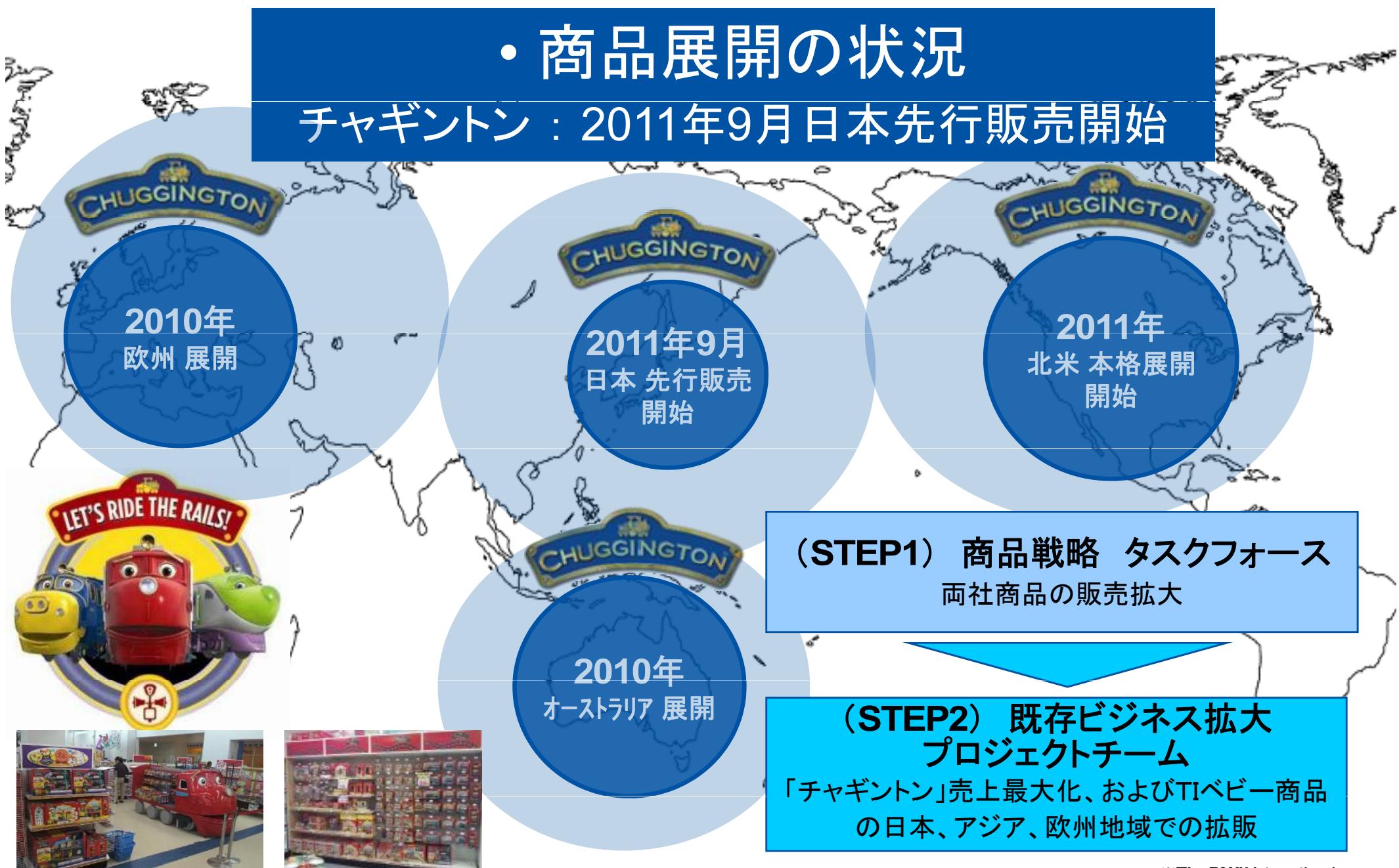
※TI : TOMY International

・グローバル組織体制の確立



・商品展開の状況

チャギントン：2011年9月日本先行販売開始



・商品展開の状況

こえだちゃん：2012年8月グローバル展開本格化

2013年

韓国
2011年末 日本販売開始

台湾
2011年末

2012年8月

こえだちゃん® TreeNa



(STEP1) 商品戦略 タスクフォース
両社商品の販売拡大

2012年8月

(STEP2) 新規グローバル商品開発
プロジェクトチーム

グローバル商品開発と

「こえだちゃん」のグローバル展開前倒し

「こえだちゃん」

- ・1977年誕生のオリジナル女児キャラクター
- ・「自然」をテーマとした独自のかわいらしい「世界観」
- ・デザインやギミックが魅力

- TOMY International(前RC2)との統合の進捗について
- タイの洪水の影響について
- 今後の取組み

タイの洪水の影響について

1. TOMY(THAILAND)LTD.概要

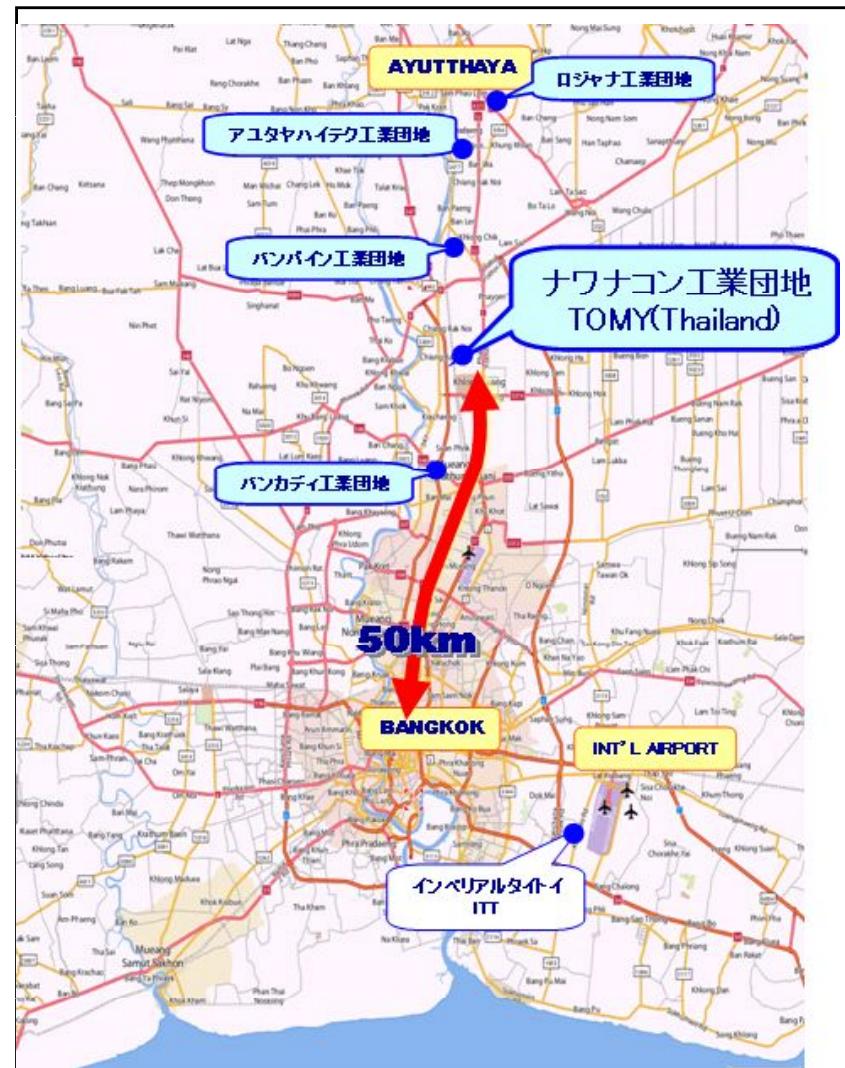
- 所在地
タイ パトムタニ県ナワナコン工業団地
- 事業内容
プラレール、トミカワールドなどを生産する自社工場

2. 現在までの被害状況

- 人的被害：なし
- 物的被害：建屋の冠水を確認

3. 今後の対応について

- 浸水の状況により操業再開のスケジュールは大きく異なる
- 年内の操業再開は不透明なことから、商品供給は現状在庫で対応
- 営業戦略の見直しの実施
- ベトナム、中国での代替生産を検討中



- TOMY International(前RC2)との統合の進捗について
- タイの洪水の影響について
- 今後の取組み

チャギントン

北米:4つのマーケティング強化策を展開
 ①テレビ放映 ②ライセンスプロモーション
 ③消費者プロモーション ④リテールプロモーション
 国内:玩具専門店にて先行販売



ビーダマン

10月アニメ放送開始
 ビーダマン初の「対面式バトル」を展開
 グローバル化に向け国内ヒット商品へ



こえだちゃん

こえだちゃんショップ230店舗
 →400店舗まで拡大(今年度予定)
 来期グローバル化に向け準備



ベイブレード

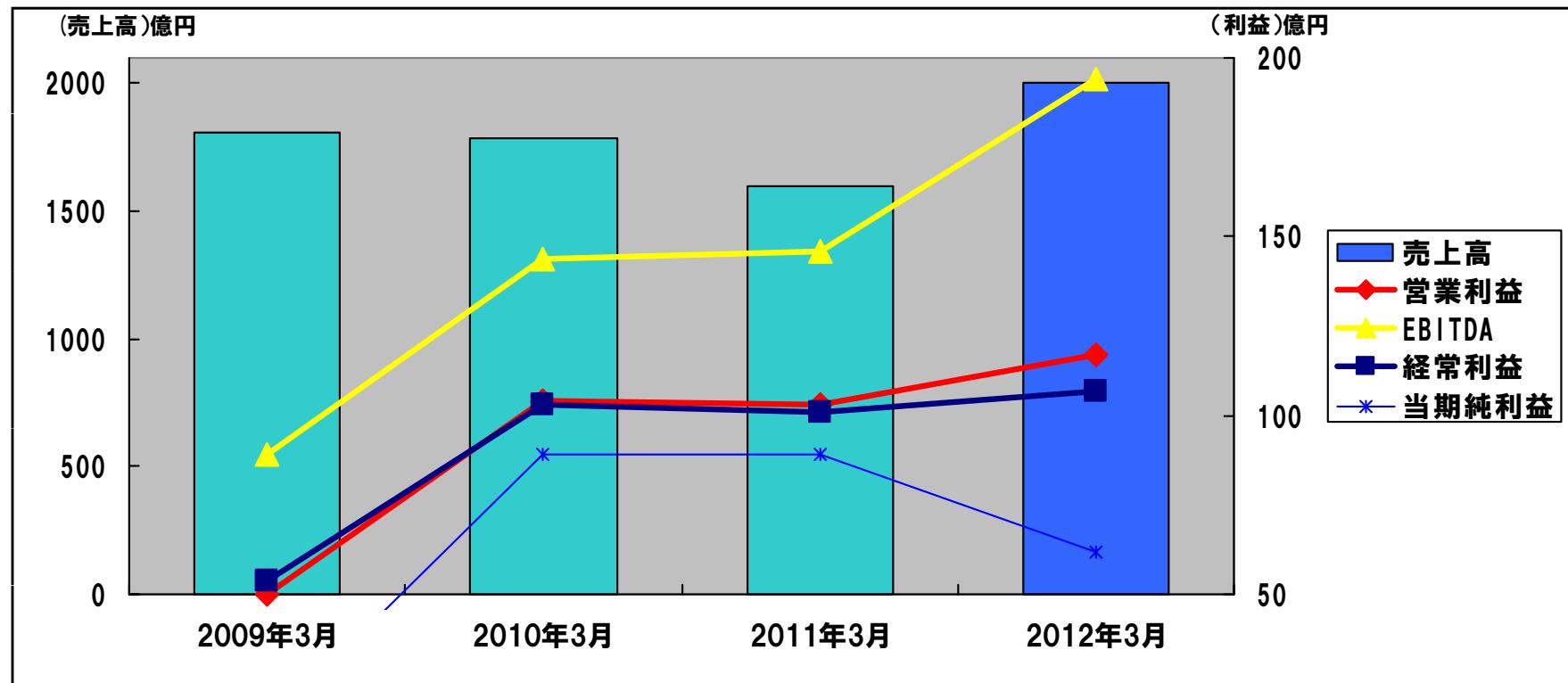
欧米にてヒット拡大へ
 2012年3月 カナダにて世界大会開催決定



プラレール

新ライン
 「プラレールアドバンス」シリーズ
 購買層拡大に向け、発売開始





(単位:億円)

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期 見通し
売 上 高	1,805	1,787	1,594	2,000
営 業 利 益	50	104	103	117
E B I T D A	89	144	146	204
経 常 利 益	54	103	101	107
当 期 純 利 益	13	89	89	62

(ご参考) グループ主要会社の業績



単位:百万円

	事業内容	売上高			営業利益		
		当第2四半期 累計期間	10/4-9	09/4-9	当第2四半期 累計期間	10/4-9	09/4-9
タカラトミー	玩具の企画・製造・販売	39,211	35,926	40,077	4,275	4,475	4,100
トミーインターナショナル ※1	主に欧米における玩具および乳幼児関連商材の企画・製造・販売	18,979	—	—	647	—	—
(トミーヨーロッパ ※2)	(欧州における玩具の企画・製造・販売)	—	(4,225)	(4,813)	—	(△39)	(158)
トミーテック	鉄道模型の企画・製造・販売	2,724	2,967	2,805	202	241	117
タカラトミー販売G ※3	玩具の卸販売、TVゲーム関連商材の卸販売	23,931	30,757	35,824	△34	29	586
タカラトミーアーツG	カプセル玩具・玩具雑貨の企画・製造・販売	8,742	7,349	6,723	333	340	121
ティンカーベルG ※4	キッズアパレルの企画・製造・販売	2,079	2,463	2,480	△75	△88	23

※1 RC2(5月から連結対象)とトミーUK、トミーフランス、トミーアメリカの単純合算値

※金額は表示単位未満切捨て

※2 トミーUKとトミーフランスの単純合算値

※3 タカラトミー販売、ユーエース、トイズユニオンの単純合算値

※4 ティンカーベル、和興の単純合算値



G R O U P

本資料には、タカラトミーの現在の見通し、目標、計画、戦略など将来に関する記述が含まれておりますが、これらは現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、将来における当社の実際の業績または事業展開を確約したり、保障するものではありません。